

The way is open where there is a will

～意志あるところに道は開ける～

キャリア教育部通信 第3号

令和3年9月1日

中学生の皆さんへ

キャリア教育部

夏休みの生活はどうでしたか。なかなか計画通りには進まなかったのではないのでしょうか。でも、それが当たり前です。計画通りにいかないのが人生。計画通りにいかなかったときに、どうフォローしてカバーしていくのが大切なのです。気持ちを切り替えて、2学期の学校生活を充実させていきましょう。

今回は「人とAIの共働き」の様子（2025年）を見てみたいと思います。

- ・グローバルで次々とヒット商品を生み出す製菓メーカーM社。同社は「**AI搭載**」の**チョコレート製造機器**を世界中の工場に導入して生産性を上げている。
- ・このAI搭載機器により、工場で働く人の数は導入前の約三分の一まで減った。
- ・この世界中の製造機器を制御しているのは、**クラウドネットワークで一括管理**されている**AIソフトウェア**だ。このクラウド型AIを通して、本社スタッフが世界中の機器を遠隔コントロールしている。
- ・同社のチョコレート事業では、その他、**様々なAIが活躍**している。これまでにない材料調整や加工により斬新な商品を生み出す「**レシピAI**」や、どの商品をどの時期にどれくらい生産すればよいのかを教えてくれる「**需要予測AI**」なども欠かせない存在だ。

AIが担う業務を列举してみると、

- ・店頭での注文や調理、配膳、会計などの定型業務
- ・お店の混み具合・お客様の満足度の確認業務
- ・トラブルの検知業務
- ・製造の補助業務
- ・レシピ考案の業務
- ・需要予測の業務
- ・ユーザーの状態検知の業務
- ・達成予測の業務
- ・企画アイデアの量産業務

（管理職は知らない 野口竜司 SB新書より）

いかがですか。人が担ってきた業務がA Iによって代行できることがイメージできましたか？「人とA Iの共働き」がこれからの時代の一般的なワークスタイルになっていきます。

このような世界の中で、何をしてどのように生きていきますか？A Iではなく人にしかできないことって何でしょうか？そのためにどんな力をつけていけばよいのでしょうか？

答えはありません。自ら考えて、実行し必要な力をつけていってください。

未来の仕事を考えるのに、社会の変化に応じた将来の仕組みや仕事に関する本はたくさん出されています。難しいと思わずに手に取って読んでいきましょう。何かが見えてくるかもしれません。

今、つばさ総合の先生たちは生徒同士の学び合い、スマホ・ICTの活用、オンライン・オンデマンドの有効活用など、新しい学びに挑戦しています。学習の主体は君たちです。時代に合った学びを実践して、意欲が感じられる学び合いのある授業を創っていきましょう。

学校説明会に来て、学校の雰囲気を感じ、生徒と話をしてみてください。